

TEC-FORCE

被害状況調査班／小樽・道路班

被災箇所は災害復旧を念頭に被災状況を計測し、基地に戻ってから資料を作成



被災規模の大きさに、TEC-FORCE隊員も呆然

小樽開発建設部から派遣した部隊は、広島県三原市で被災状況の調査にあたりました。慣れない猛暑の中で、被災現場の踏査を行い、状況を報告書にまとめ、三原市長へ手渡しました。

酷暑の被災地 TEC隊が踏査

北海道各地から集まった仲間のTEC-FORCE隊員とともに、役場の方から情報収集し出発準備



地図とナビを頼りに慣れない土地で調査



途中で会える住民からはお話を伺って、周囲の被災状況の確認のほか、当時の状況を聞き取ることが大事。姿を見せることで住民にも安心感が生まれます



他の隊と資料を合わせ、三原市へ手交微力ながら早期復旧に役立てたと思っています。